

車は、ここまで美しい必要があるのか？

新車用

EX KEEPER®

新開発。息を呑む、過剰なまでの美しさ。

今までのコーティングでも十分な艶を出すことができますがEXキーパーは、塗装の上に透明なベールを纏ったような、それはもう「過剰 (EXCESS)」と呼ぶほどの圧倒的な艶を作り出しました。車の塗装が持っている美しさを引き立てるだけでなく、コーティング自体が存在感を持つ、車史上初めての美しさです。

圧倒的な厚みを持つコーティング被膜。

KeePerと共同開発を行う、ドイツSONAX社マンフレッド・ピッチ博士のチームが不思議な分子構造を持つ被膜を作り出しました。これをもとにKeePerの技術チームが実用性を持たせるべく開発を重ね完成した「VP326」。この桁違いの圧倒的な厚みを生み出す「VP326」の下に、定着をよくするため、ダイヤモンドキーパーのガラス被膜に匹敵する「プライマーガラス」を施工。従来の倍に相当する2ミクロンのコーティング膜を実現しました。

EXキーパーのメカニズム



汚れさえはじく驚くほど強力な、はっ水力で車が汚れない。

雨が降るとボディは汚れます。従来のコーティングでは、これを防ぐことはできませんでした。EXキーパーの特長は、艶だけでなく圧倒的な、はっ水力 (水ハジキ) にもあります。ホコリなどの汚れも水とともにのはじくため、通常の雨程度であれば、まるで洗車をしたかのように車がキレイになり、洗車の回数を減らすことができます。



ベールを纏ったような不思議な触り心地。

EXキーパーが施工されたボディは、乾燥時でもしっとりとしたような不思議な感触。視覚だけでなく、触覚でもその差は歴然。今までのカーコーティングとはあきらかに違うことが触れた指から伝わります。



「水シミ」「水アカ」の原因を根本的に解決。

「水シミ」「水アカ」などは、水道水や地下水、泥水などに含まれる無機質の「ミネラル」が、水分が乾く過程でボディに付着し、それが何度も堆積してできます。従来のボディガラスコーティングは、ミネラルと同様に無機質であるため、ミネラルが定着しやすく、水シミや水アカが発生しやすい傾向があります。しかし、EXキーパーの「VP326」被膜は「有機質」の性質を持つため、水シミや水アカの定着を根本的に防ぐことができます。



特許番号
第5955805号

第三者機関において
立証されています。

